

# しちょうわん 市町連だより



第19号

平成18年7月20日

発行  
千歳市町内会連合会  
千歳市東雲町1丁目11番地  
千歳市社会福祉協議会内  
TEL.0123-27-2525

印刷  
(株)フロンティアエージェンシー  
千歳市信濃3丁目32-7 TEL.0123-26-5191

## 新役員、課題に向け始動!!

### 平成18年度定期総会開催される

千歳市町内会連合会(以下「市町連」といふ)は今年5月20日、千歳平安閣において、市内85町内会の会長の出席のもと、平成18年度定期総会が開催されました。

開会に先立ち、物故者への黙祷が行われ、その後、藤原幸雄会長より「創立40周年の記念すべき年を迎えた平成17年度は、社会福祉協議会の深いご理解により念願だった市町連事務室が開設、40周年記念事業と

開会に先立ち、物故者への黙祷が行われ、その後、藤原幸雄会長より「創立40周年の記念すべき年を迎えた平成17年度は、社会福祉協議会の深いご理解により念願だった市町連事務室が開設、40周年記念事業と

報告事項は4件、報告第1号「平成17年度事業報告について」、報告第2号「平成17年度収支決算報告について」、報告第3号「創立40周年記念事業実施報告について」、報告第4号「平成17年度監査報告」まで一括議題提案があり、異議なく承認されました。続いて、審議事項2件、議案第1号「平成18年度事業計画」、議案第2号「平成18年度収支予算」について議案提案があり、異議なく承認されました。

#### 平成18年度重点推進項目

1. 町内会未加入世帯の加入促進(継続)
2. 自主防災組織づくりの積極的な推進(継続)
3. 町内会・自治会の地域活動に関する実態調査の活用(継続)
4. 特別委員会の開催(継続)
5. 単位町内会活動の充実・強化(新規)
6. 子どもを犯罪から守るための安全防犯対策(新規)

#### 新任役員の内訳

会長 富樫 保

営々と育み築かれた40年の伝統に輝く第11代会長に推挙をいただき、自らの力量と性格から事実、戸惑っておりませぬ。

去る定期総会承認の事業計画推進のため、役員・理事の皆様と胸襟を開いて協議をつづけ、今取り組む課題を緩急に分け方向性を見出す傍ら、必要に応じた関係機関への協力をお願いは最も大切な事と心得ています。

今後は、各町内会長等の協力を賜り、市町連としての役割を果たす所存であります。

7. 市町連ホームページの開設の検討(新規)

以上7項目を重点項目として、安心して任めるまちづくりを推進いたします。

続いて、役員選任について、渡辺鶴雄選考委員会副委員長より提案され、満場一致により、可決承認されました。

人事案件承認後、退任役員を代表し、藤原幸雄前会長より退任挨拶、次いで新会長の富樫保氏(新富北町内会)が就任挨拶を行い、市町連が新しいスタートを切りました。

### 千歳市町内会連合会定期総会



副会長

佐々木 昭

この度の市町連役員改選で、はからずも副会長に就任することになりました。花園町内会の佐々木です。

なにぶん、浅学非才で、充分な活動は到底出来ませんが、千歳生まれ、千歳育ちであることから、明るい千歳のまちづくりにかける情熱はあるつもりです。  
ご協力をお願いします。

副会長

力示 武文

この度の総会において、副会長という大役をお引受けいたしました。非常に緊張しています。

今、市町連が果たさなければならぬ問題は沢山ありますが、一歩一歩問題の解決に努めてまいりたいと考えております。そのためには、行政や関係機関等との協力体制を強化することは不可欠と考えます。

分らないことが多い中で副会長をお引受けしましたが、諸先輩方が築かれた40年の歴史を大切に、新しい時代に向けて、微力ですが努力してまいる所存であります。

副会長

佐々木 金治郎

この度、市町連の理事として、そ

### 新任役員挨拶

れも副会長という重責を仰せつかり、正直困惑していますが、微力ながらお手伝い出来ればと考えております。

私も支笏湖自治会は100世帯の数で、国立公園の中心地にあります。また、市内より25キロという距離にあり、町の町内会とは何かと異なった町内会ですが、住んでいて良かったと思える町内会になることを目指し、努力してまいります。

総務部会長

須藤 文夫

「千歳市町内会連合会」に改称し二年目であり、これまでの活動を踏まえ、行政と市町連との相互理解を図ることが重要であります。

本年度の総務部会は各町内会長との連携を特に強化し、諸問題の解決に向けた学習や研修を出来る限り進めて、会の活性化に努めてまいります。

青少年部会長

内村 喜郎

18年度総会で「青少年部会長」の重責を担うこととなりました。青少年の健全で「豊かな心」育成は、重要課題です。継承しつつ新たな試みの実践が求められております。

浅学非才の身ではありますが、諸先輩の部会メンバーを合

せ、市町連各部会と連携協力して職務の遂行に努める所存です。全町内会各位にはお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

福祉部会長

北村 功

「福祉のまちづくり」を目指して、地域の特性に適した福祉活動のあり方を研修する福祉部会。今年もこの目標達成のため、福祉講演と福祉施設の視察を研修の柱として進めてまいります。

特に地域の特性を把握するため、どのような活動をしたらよいか考えていきたいと思っております。皆さんも是非参加し、研修してみませんか。

女性部会長

原口 萩子

この度大役を引き受けることは、前部会長の功績を引き継ぐという重責にどう対処すればよいのかと悩みましたが、今日これからは私の「思索の出發」として、「急がず、休まず」を心に、女性部全員が自分の地域の太陽となり「明るく、楽しく」を目標に、人の声には誠心を忘れず行動するを合言葉として、やさしさを失うことない女性部を目指したいと思っております。

皆様のご指導をよろしくお願い申し上げます。

### 千歳市町内会連合会 役員組織図





# 千歳市町内会連合会創立40周年

## 記念式典 盛大に挙行される

今年2月26日、ホテル日航千歳において、市町連創立40周年記念式典並びに祝賀会を開催しました。本会は、昭和41年2月27日、16ヶ町内会の発意により発足、現在147の町内会が加盟しており、地域防災や環境問題、青少年育成など、地域の新しい課題に向けて取り組んでいます。



当日は山口幸太郎市長はじめ市議会、各種機関・団体等の来賓の他、町内会関係者ら約180人が出席。式典に先立ち、千歳科学技術大学の小谷津孝明理事長が「共可能性」を求めて」と題して記念講演し「人と人のつながりが苦難を克服し、調和のとれた社会をつくります。」などと説明し、地域社会における連帯意識の大切さを訴えました。

式典では藤原会長が市町連の歴史を紹介しながら「新しい時代に対応する地域づくりを期待される市町連の活動は重要です。」と式辞を述べ、今後益々高まる市町連への役割の大きさに決意を新たにしました。

また、これまでの市町連の活動に貢献してきた9人に感謝状を贈呈しました。祝賀会では、歴代の町内会長が参集し、和やかな雰囲気の中、創立40周年を祝いました。



# 「ごみ問題」を考える

—環境部会の活動—

部会長 長谷 勤



私たちは日常生活の中で、大量の資源を消費し、大量の廃棄物(ごみ)を出しています。しかも地球上の天然資源には限りがあり、環境に負荷をもたらす廃棄物の最終埋立て処分場の新設も極めて困難な状況になってきました。そこで、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷ができる限り低減される持続可能な社会、すなわち「循環型社会」の構築が急務となってきたのです。

市がごみ有料化のお手本とした江別市のリサイクルセンター施設見学とごみ有料化に係る懇談会を企画、45名の町内会長・環境部長等が参加し勉強しました。

9月5日、市町連役員、部会員が市民環境部と懇談しました。この間にあって、環境センター主催の説明会でのやりとり、市議会の審議経緯、新聞報道等の情報が錯綜、一般市民の意見が混乱してしまいました。この機に、千歳市生活学校 大古瀬運営委員長ら有志と図り、およそ10団体のご支援を受け第1回「ごみ問題を考える市民の集い」循環型社会形成ごみ有料化を考える」を9月24日開催、市長はじめ市民240名が参加、大方の市民の理解が得られました。

千歳市は、自らを持続可能な循環型社会に導くため、千歳市廃棄物減量等推進審議会の答申に基づき、家庭ごみの有料化を含む「千歳市循環型社会形成推進施策20」を発表、地区説明会や広報ちとせの特集と町内会回覧等で、広く市民協働を訴えてきました。

11月4日第2回「市民の集い」を主催、現行の資源回収体制の継続が承認されました。そしていよいよこの7月から、家庭ごみの有料化が始まりました。まずは、ごみを減らし、ごみ出しマナーを守ることから始めたいものです。今までの「ごみ問題」の学習成果が問われます。

なお、今秋10月22日(日)第3回「ごみ問題を考える市民の集い」家庭ごみの有料化後3カ月」を開催する予定です。是非ご参加ください。

この間、私共環境部会では8月25日、千歳

# 「マシネリズム」から脱却する 町内会活動を目指す

北栄東町内会会長 竹内秀幸

北栄東町内会は、昭和42年に個  
数100戸足らずで発足、それ以  
前は北栄町内会第6区でした。当  
時北栄町内会は地域も広く人口も  
増加の一途にあり、会運営に支障  
が出てきたため、東西南北に町内  
会が分かれ独立した。



昭和44年に  
区画整理事業  
で、北栄と新  
富に分割され  
北栄2丁目は  
北栄東町内会  
老に字が変わ  
敬った。その当  
▲時の戸数は  
286戸だつ  
た。発足後39  
年を経過した  
今年3月末現  
在の正規に住

## 北栄東町内会

民届けされている世帯数は391  
世帯で発足時の約4倍に膨れてい  
る。発足当初は30歳代が多く、会活  
動も活気にあふれ多彩な行事を行  
い、他町内から羨望されたものだ  
った。  
発足以来39年を経過した今日、  
ご多分に漏れず町内も少子高齢化  
し、ちなみに小中学生合わせ、わ  
ずか51名。それに引き替え65歳以

# 町内会 紹介

楽しい町内会めざして

富丘1丁目南町内会会長 五島洋子

上の高齢者が  
172名でかつ  
の行事も出来ず、  
今後何をもちて町内の活  
性化とコミュニケーションづく  
りをするかが課題となっている。  
現今、ややもするとマシネリス  
ム的傾向に流れがちな町内会活  
動から脱皮する目的で、青少年・  
婦人・福祉の3部と民生委員が一  
体となり、各々の立場から知恵を  
出し合い「三世代交流」事業と効  
率の良い経費の使途を含め真剣  
に会議を進めており、関係者から  
期待が寄せられている。

他方、青少年消防クラブ員に  
は防火夜回りを継続していただき  
町内の安心と安全のまちづくり  
の一翼を担ってもらうことにし  
ている。



▲青少年消防クラブ

## 富丘1丁目南町内会

我が町内は、高台小学  
校に隣接する100世帯  
足らずの住宅街です。役員は  
27名、班長を含め世帯の3分の1  
は何らかの役を持ち、町内会活動  
に貢献してい  
ます。



▲新年会

行事は夏休  
みのラジオ体  
操をはじめ焼  
き肉パーティ、  
新年会、パルク  
ゴルフ大会等。  
一人暮らしの  
一人暮らしの  
ご家庭の見守  
りや除雪支援  
は民生委員や  
福祉委員と連  
携を密に「一  
人の不幸も見  
逃さない」と  
の思いで活動  
をしています。16年度から、安心で  
住み易い町内を目指し、地域安全  
部長を中心にパトロール用のジャ  
ンパーと腕章を購入。「みまもり隊」  
を結成し、千歳警察署や高台小と  
連携、また愛犬を飼っているご家  
庭にも腕章を配布し、散歩時にワ  
ンワン・パトロールとして協力を  
いただいています。

資源回収事業や学校との交流  
も活発です。高台つ子祭りでは、  
竹馬やお手玉の作成・指導や雑布  
贈呈等にも喜んで参加しており  
ます。また会報「ふれあい」を不定  
期に発行し、明るい情報提供にも  
努めています。

町内の自慢は高齢者も障がい  
をお持ちの方も、各分野でリーダ  
ーとして活躍されている方が多  
いことです。「人が地域を創り、地  
域が人を育てる」と強く実感して  
います。これからも、いろんな味  
を持った人達が集まって「おいし  
い、楽しい寄せ鍋」町内会を、みん  
なで創り上げていきたいと思っ  
ています。



▲高台小への雑布贈呈